

# デスクトップ用大画面・高精細15.1型 XGA TFT-LCD

川戸富雄\* 沼野良典\*  
寺澤毅\* 津村 顕\*\*  
西村 優\*

## 要旨

パソコンの表示画面は、操作性改善の要求とグラフィックス処理能力の向上により、大画面・高精細の方向に進んでいる。しかし、現在のCRTモニタでは、机上の占有面積・質量・消費電力などが大きくなる欠点があった。一方、液晶ディスプレイ（LCD）は、薄型・軽量・低消費電力のメリットがあるが、これまで携帯用のノートパソコン向けの開発に主眼が置かれていたので、表示画面サイズ、画面輝度共に制約されていた。そこで、新たな展開として、CRTの置換えをねらったデスクトップ用大画面・高精細TFT-LCDを開発した。

表示画面サイズは、パソコンの主流となる15型（CRT

17型に相当）、解像度はXGA（1,024×768画素）で、200 cd/m<sup>2</sup>の高輝度、従来のLCDよりも広い視野角（水平：±60°、垂直：+40°～-60°）で、広い色再現性、26万色の色数などの高画質を達成し、十分にCRTに対抗できるものとなった。さらに、インタフェースとして、従来のCMOS-TTLのほか、EMI（Electromagnetic Interference）の低いLVDS（Low Voltage Differential Signaling）も選択できる。バックライトには変換可能な熱陰極管ランプユニットを開発した。内蔵インバータによって4：1まで調光可能である。



## デスクトップ用大画面・高精細15.1インチXGA-TFT LCDの外観

外形寸法：幅355.2×高さ269.8×奥行き21.0（mm）

表示画面寸法：（H）307.2×（V）230.4（mm）

モジュール質量：2,000g